

記者発表（資料配付）

月 / 日	担当課(室)係名	電 話	発 表 者 名	その他資料配付先
3 月 1 日(金)	歴史博物館 (学芸課)	079-288-9011	次長 豊田幸雄 (学芸課長 香川雅信)	県教委記者クラブ 中播磨県民センター 各報道機関



特別展

五大浮世絵師展

—歌麿・写楽・北斎・広重・国芳—



歌川国芳「相馬の古内裏」1844-48 年頃

展覧会概要

成熟した女性の色香の漂う美人画で一世を風靡した喜多川歌麿。強度なデフォルメで演技の瞬を劇的に捉えた役者絵を発表した正体不明の東洲斎写楽。末期浮世絵に新風を吹き込んだ風景画の葛飾北斎と歌川広重。浮世絵が最も爛熟した黄金期、美人画・役者絵・風景画など様々なジャンルで人気を博した4大スターが活躍しました。

兵庫県立歴史博物館では、2011年の秋に彼らを取りあげた特別展「四大浮世絵師展 中右コレクション」を開催し好評を得ました。

今回は、画想の豊かさや斬新なデザイン力を持ち、奇想天外なアイデアや確実なデザイン力を兼ね備えて現在人気の高い歌川国芳をこのたび新たに加え、浮世絵の頂点を極めたこれら5人の絵師の展覧会を開催します。

会期等

会 期 2019年4月20日(土)
 ～6月16日(日)
 開館時間 午前10時～午後5時まで
 (入館は午後4時30分まで)
 休 館 日 月曜日
 ※4月29日(月・祝)と5月6日(月・休)は開館
 ※5月7日(火)は休館



喜多川歌麿「教訓親の目鑑 俗
 二云 ばくれん」1802年頃



東洲斎写楽「二世嵐龍蔵の金貸
 石部金吉」1794年

主 催 兵庫県立歴史博物館
 神戸新聞社
 後 援 兵庫県
 兵庫県教育委員会
 NHK 神戸放送局
 サンテレビジョン
 ラジオ関西
 協 力 山陽電気鉄道株式会社
 神姫バス株式会社

観覧料

大人1000円(800円)
 大学生700円(550円)
 高校生以下無料
 ※()内は20人以上の団体料金
 ※障がい者及び70歳以上の方は半額
 ※障がい者1人につき介護者1人は無料



葛飾北斎「富嶽三十六景 凱風快晴」1831年頃

展示構成

- I 喜多川歌麿—物想う女性たち
- II 東洲斎写楽—役者絵の衝撃
- III 葛飾北斎—怒濤のブルー
- IV 歌川広重—雨・月・雪の江戸
- V 歌川国芳—ヒーローとスペクタクル



葛飾北斎「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」1831年頃

出品件数 146件（予定）

（歌麿16件、写楽15件、北斎40件、広重35件、国芳40件）

関連イベント

■館長トークイベント「浮世絵の魅力」

- ・講演「私が選んだ五人の絵師」

講師 中右 瑛氏（国際浮世絵学会常任理事）

- ・対談

中右 瑛氏

藪田 貫（兵庫県立歴史博物館長・関西大学名誉教授）

日時 2019年5月12日（日）

午後1時30分から午後3時30分

場所 兵庫県立歴史博物館 地階 ホール

参加無料

当日午後1時から受付（先着100名）



東洲斎写楽「中山富三郎の宮城野」1794年

■ギャラリートーク

講師 中右 瑛氏

日時 6月1日（土）午後2時から

場所 兵庫県立歴史博物館

2F ギャラリー

参加無料

（ただし、特別展観覧券が必要）



歌川広重「名所江戸百景 亀井戸梅屋敷」1857年



歌川広重「名所江戸百景 大はしあたけの夕立」1857年

■講演会

「歌川国芳の求心力—武者絵から戯画まで」

講師 加藤 陽介氏

(練馬区立美術館 主席学芸員・本展監修者)

日時 2019年5月26日(日)

午後2時から午後3時30分

場所 兵庫県立歴史博物館 地階 ホール

参加無料

当日午後1時30分から受付(先着100名)



歌川国芳「通俗水滸伝豪傑百
八人之壱人 浪裡白跳張順」
1827-29年頃

■れきはくアカデミー

「“五大浮世絵師”までの浮世絵の流れ」

講師 山口 奈々絵

(兵庫県立歴史博物館 学芸員)

日時 2019年5月19日(日)

午後2時から午後3時30分

場所 兵庫県立歴史博物館 地階 ホール

参加無料

当日午後1時30分から受付(先着100名)



喜多川歌麿「当世踊子揃
吉原雀」1793-94年頃

★お問い合わせ先

兵庫県立歴史博物館

〒670-0012 兵庫県姫路市本町 68 番地

TEL 079-288-9011

FAX 079-288-9013

<http://www.hyogo-c.ed.jp/~rekihaku-bo>

(展覧会内容に関すること) 担当学芸員 山田 加奈子

(広報写真提供に関すること) 事業企画課 山口 奈々絵

★交通

JR 姫路駅・山陽電車山陽姫路駅から、神姫バス「姫路医療センター経由」系統で約8分、『姫山公園北・博物館前』下車または、城周辺観光ループバスで約8分、『博物館前』下車

※周辺の有料駐車場をご利用ください。

※大型バスでのご来館の場合は、事前に当館にご連絡下さい。

特別展「五大浮世絵師展—歌麿・写楽・北斎・広重・国芳—」
画像資料



1. 喜多川歌麿「当世踊子揃 吉原雀」1793-94 年頃



2. 喜多川歌麿「教訓親の目鑑 俗二云 ばくれん」1802 年頃



3. 東洲斎写楽「二世嵐龍蔵の金貸石部金吉」1794 年



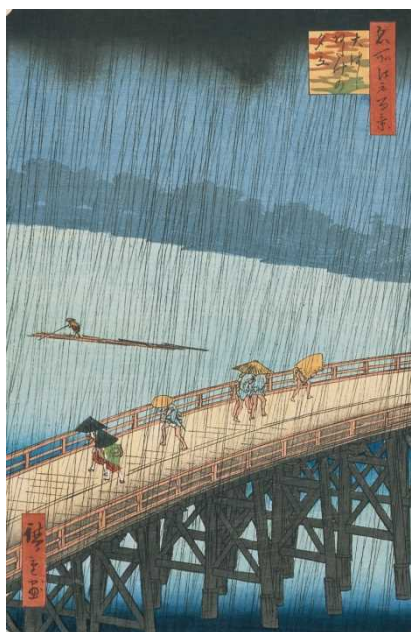
4. 東洲斎写楽「中山富三郎の宮城野」1794 年



5. 葛飾北斎「富嶽三十六景 凱風快晴」1831年頃



6. 葛飾北斎「富嶽三十六景 神奈川冲浪裏」1831年頃



7. 歌川広重「名所江戸百景 大はしあたけの夕立」1857年



8. 歌川広重「名所江戸百景 亀井戸梅屋敷」1857年



9. 歌川国芳「通俗水滸伝豪傑百八人之老入 浪裡白跳張順」1827-29年頃



10. 歌川国芳「相馬の古内裏」1844-48年頃

資料請求書

兵庫県立歴史博物館

FAX 079-288-9013

ご希望の写真番号を選び紙焼きもしくはデジタル欄に○印を付けてください。

番号	資料名	紙焼き	デジタル
1	喜多川歌麿「当世踊子揃 吉原雀」1793-94年頃		
2	喜多川歌麿「教訓親の目鑑 俗二云 ばくれん」1802年頃		
3	東洲斎写楽「二世嵐龍蔵の金貸石部金吉」1794年		
4	東洲斎写楽「中山富三郎の宮城野」1794年		
5	葛飾北斎「富嶽三十六景 凱風快晴」1831年頃		
6	葛飾北斎「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」1831年頃		
7	歌川広重「名所江戸百景 大はしあたけの夕立」1857年		
8	歌川広重「名所江戸百景 亀井戸梅屋敷」1857年		
9	歌川国芳「通俗水滸伝豪傑百八人之壱人 浪裡白跳張順」1827-29年頃		
10	歌川国芳「相馬の古内裏」1844-48年頃		

※上記の画像を媒体掲載されるときは、資料名を必ず入れてください。

貴社名			
媒体名			
ご住所	〒		
ご担当者			
メールアドレス			
電話番号	FAX		
掲載・放送予定日			
読者・視聴者へのプレゼント (有・無)	組 名様分希望		
招待券必要枚数 () 枚 最大5組10名様分まで			

※本展に関する記事をご掲載いただきました際には、掲載誌・URL等を、事業企画課までお送り願います。